

苗場山麓ジオパーク学術研究実施報告書（鑑文）

平成 31 年 1 月 31 日

団体名（所属） 船津川の自然を考える会

代表者名（氏名） 林 幸大

1 研究の名称

船津川の自然を考える会

2 研究のテーマ

船津川の流路、生体、水生生物などの生息環境を考える

3 調査・研究等の日程と概要（調査区域や地点・調査方法など）

※これまでの実績と今後の予定

日程	主な調査・研究等の概要
平成 30 年	
4 月 1 日	調査開始日
5 月 29 日	津南小学校 4 年生総合学習(船山)
7 月 3 日	津南小学校 4 年生総合学習(旧中津小学校裏)
7 月 20 日	津南小学校 4 年生総合学習(割野 浄水施設)
7 月 23 日	旧中津小学校裏 個別調査
9 月 3 日	津南小学校 4 年生総合学習(中津川 石坂橋下)
平成 31 年	
1 月 31 日	全調査・研究終了

4 調査・研究結果（概要）

平成 30 年 4 月に調査を開始した。打ち合わせを行い、実際調査を行ったのは 5 月 29 日の津南小学校 4 年生の総合学習からである。今年は昨年出来なかった地域住民との連携に力をいれた。津南小学校 4 年生の今年のテーマが「津南町の川」だったので、先生との協議の結果、船津川を中心とした総合学習にした。結果として、子ども達はカゲロウやカワゲラ、イワナやドジョウ、各種トンボなどの水生昆虫から魚類を捕まえ、pH と COD による化学分析も行い、船津川の水質を化学分析と生物分析の両方の観点から知ることが出来た。また、中津川との比較も行い、川の様相、水質、生物層に関して、子ども達から多くの意見が飛び出していた。詳しい調査内容・結果に関しては添付する報告書を参照していただきたい。

※調査・研究結果がわかる資料を添付してください。